

# 京町・木の家 2021 共通ルール

## 【長寿命型】【高度省エネ型】【ゼロエネ住宅型】 共通 必須項目リスト

- ① **パッシブデザイン**(下記、いずれか一つ以上)  
(集熱・熱移動・蓄熱・通風・採涼・排熱・日射遮蔽・断熱気密)
- ② 1戸につき1ヶ所以上の**格子**の設置もしくは**和紙**の活用  
(京都の地域・気候に応じた建て方・様式)
- ③ **HEMS**もしくは**HEMS 併用分電盤**の設置
- ④ **住宅履歴情報**の管理  
(提携先としてJBN・全国工務店協会の「いえもり・かるて」を推奨)
- ⑤ **省エネ技術講習会**(設計もしくは施工)の受講
- ⑥ **バリアフリー機能かユニバーサルデザイン**(下記、いずれか一つ以上)  
(つかみやすい手すりやドアノブ、操作しやすいスイッチ・リモコン、深夜も安全に歩行できる夜間照明等)
- ⑦ 一般社団法人JBNが編集した「木造住宅工事管理の実務」に沿った施工
- ⑧ 住まい手に対し「JBN 住まいの管理手帳」を使い住宅のお手入れの仕方を説明
- ⑨ 柱、梁、桁、土台において国内・国外合法木材 or 京都府産木材 or びわ湖材を50%以上利用
- ⑩ 「和の住まいのすすめ」を住まい手に渡す

## 【ゼロエネ住宅型】

### ■ゼロエネ住宅(5地域、6地域)

エネルギー削減率

**5地域**…全体(R) **104%**以上、太陽光を除く(R0) **30%**以上

**6地域**…全体(R) **104%**以上、太陽光を除く(R0) **30%**以上

※平成28年省エネ基準一次エネルギー消費量算定方法に準じた評価方法による

★**BELS**による認定を必須とする

★UA値**0.55**以下を必須とする

★ランクアップ外皮(5地域:**0.4**以下、6地域:**0.5**以下)を推奨する。